

# かつうら

No. 102

2025.08.29



02. 〈特集!〉OVERTALK かつうらアップデート  
「私たちの勝浦ビジョン」

08. マラソン議会 (6月~7月)

10. 一般質問

16. 〈町民の声キャッチボール〉  
商工会とキャッチボール

17. 委員会 / 視察受入

18. ぶっちゃけどうなの? 広報モニター会議

19. 〈議長コラム〉共勝創躍 (きょうしょうそうやく) / 表紙探訪

20. 〈巻末特集〉遠くで聞いた Good くる話 / 編集後記

《トークゲスト》  
**子育て世代**

町内在住・在勤の子育て世代にお集まりいただき、オーバートークしていただきました。



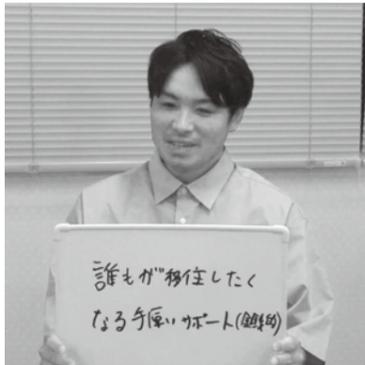
美馬 良美 (棚野)  
3人の母親。職業は助産師。勝浦町出身。



伊丹 誉博 (横瀬)  
子ども1人の父親。職業は薬剤師。勝浦町出身。



平間 勝也 (中角)  
子ども2人の父親。産業廃棄物収集運搬会社に勤務。勝浦町出身。



平間さん「誰もが移住したくなる手厚いサポート 特に金銭的に」  
河野さん「交通の便の改善 子供に対する補助の充実 勝浦病院に小児科の常設」  
石田さん「子育て環境について 小児科が木曜しかやっていない 公園の整備」  
美馬さんの「住民の確保」というのは人口のことでしょうか。

美馬 住民が少ないと、どんなに始めてから勝浦町の良さというのを実感しておらず。とても温かく迎えていただいている、「住んでくれるだけありがたい」と言われるくらいなので、これは移住を検討されている方たちにも教えた情報です。

—— 人数がいれば活気があるんじゃないかということですが、伊丹さんは「活気のある町」



今、移住者の方も含めて、移住者の石田さん、移住を決められたきっかけは。

石田大 私たちは、家でできる遍路宿というのを探して、四国中あちこち見て回った時期があり物件と出会った。

住み始めてから勝浦町の良さというのを実感しておらず。とても温かく迎えていただいている、「住んでくれるだけありがたい」と言われるくらいなので、これは移住を検討されている方たちにも教えた情報です。

河野さんは「小児科の常設」とありますが、なんで病院に常設してくれないと思いますか。

河野祐一 やっぱ子供の数が多い。小児科が木曜日しかない、勝浦病院という選択が少ないのかなと思います。

—— 平間さんは「誰もが移住したくなる手厚いサポートで金銭的」なのが気になりますか。

平間 どんどん少子高齢化が進んできている。町外、県外から移住してもらいたい。手厚い金銭的なサポートが必須。移住者が勝浦町をすごい盛り上げてくれるイメージがあるので、非常にありがたいです。

—— 今日、お出ししているコーヒーも移住者さんが作られていますよね。先ほどお話しいただきましたが、「交通の改善」ということで河野さんお願いします。

河野 バスも1、2時間に1本

話しすぎるほど 語り尽くそう 私たちの町のこと

「OVER TALK(オーバートーク)」は、毎回テーマに沿った住民に集まっていただき一つのテーマについて、話しすぎていただく(≒オーバートークしていただく)、誌面・インターネット動画連動型の企画です。

《テーマ》  
— 未来へのバトン子ども達に送る —  
**「私たちの勝浦ビジョン」**

今年、勝浦町は町制施行70周年という大きな節目を迎えました。

本日のトークテーマは「未来へのバトン、子ども達に送る私たちの勝浦ビジョン」と題し、勝浦町で子育てをされている保護者のみなさまにお集まりいただき、30年後、つまり100周年の勝浦町をどんなふるさととして子ども達に残したいか、大人たちから子供たちへのバトンとして、夢や願い、不安や課題を率直に共有し合います。

勝浦町制70周年を迎える節目の年。町制100周年に向けて、どんな町を築いていくべきか、いま一度立ち止まって考える時が来ています。

30年後に約30歳になり、次世代を担う存在となる今の子ども達と、その子ども達を育てている保護者のみなさんの声に、今こそ耳を傾ける必要があると考えました。今回のオーバートークは、その第一歩

《プロローグ》

未来を育てる声を聞く

です。未来の町民の“育ての親”たちの視点から見える勝浦の魅力、課題、そして願いを議会として丁寧に受け止め、今後のまちづくりの議論の土台として生かしていきたいと考えています。

100周年を迎えるとき、今このときに話された言葉が、町の未来をつくる種として花開いていることを願います。

30年後、どんな勝浦町であってほしいですか。

1つ目、今を生きる大人の責任として子供に誇れる町とはどんな町なのかを考えていきます。

今の勝浦町に足りないと感じていることや、将来に向けて変えていきたいことはありますか。30年後、どんな勝浦町であってほしいですか。

美馬さん「住民の確保」  
伊丹さん「活気のある町」



誌面と動画の連動企画



このコーナーは、誌面と動画の連動企画です。勝浦町議会ホームページまたはYouTubeにて動画を見ることができます。





河野 祐一・真由 (石原)  
子どもは1人。夫婦ともに作業療法士。勝浦町出身。



石田 大・明奈 (坂本)  
子どもは2人。大さんは神奈川県横浜市出身、個人事業主。明奈さんは、徳島市出身、作業療法士の資格を持つ主婦。



《ファシリテーター》  
広瀬 芳枝 (横瀬)  
3人の母親。塾経営。徳島市出身。移住コーディネーター。



石田さん「選択肢が増えてほしい。帰って来れるふるさと居場所作り」  
河野さん「いろいろな環境や

現在の町にはどのような環境や支援が必要だと思いますか。

—— お子さんの将来を考えた時に、現在の町にはどのような環境や支援が必要だと思いますか。

美馬 石田さんのコメントについてですが、私は勝浦町に住んでいて保育所しかないことを諦めていた。

河野祐一 町内では職種も少ない、中学での職業体験でいろいろな経験をする機会に恵まれていない。自分の好きなことを見つけて経験ができないので、そ

美馬 勝浦町でさまざまな職業を体験、経験できれば良いな。

石田明奈 私は専業主婦なので、保育園に子どもを預けられない。幼稚園を選ぶ場合どうしても町外になる。

石田大 「帰って来れるふるさと居場所作り」っていうのは、就職や進学で町外に出ているも、ふるさとがここにあるっていうのは心に持っていてほしい。

伊丹 「子供が楽しめる場所」を増やしてほしい。勝浦の良いところは自然。勝浦にしかできない体験、自然と戯れるような遊び場とかをもっと増やしていただけたらと思う。

伊丹さん「子供が楽しめる場所を増やしてほしい」  
美馬さん「職業の多様化、交通やITの発達、多くの経験ができれば イベントの継続」

石田大 「帰って来れるふるさと居場所作り」っていうのは、就職や進学で町外に出ているも、ふるさとがここにあるっていうのは心に持っていてほしい。

伊丹 「子供が楽しめる場所」を増やしてほしい。勝浦の良いところは自然。勝浦にしかできない体験、自然と戯れるような遊び場とかをもっと増やしていただけたらと思う。

な職業についてもりたい。

—— 現状を改善していくための勝浦町っていうのが、お金があれば解決しそうな問題もあり

美馬 少子高齢化が進み、人口



河野真由 私たち夫婦は徳島医療福祉専門学校を卒業して、作業療法士として働いています。

石田大 小児科に通う時つて突発的な時だと思ふ。朝起きたら子供が熱あつたとか、急に怪我したとか、そういう時に木曜日だったらいけど。

河野祐一 僕の周りも勝浦で住んでたけど、やっぱり働き口や、交通の便とか店とかも少なめなので、外に出ていってしまふ。

美馬さん「自分のやりたいことを思いっきりできる大人になつてほしい」

—— 現状を改善していくための勝浦町っていうのが、お金があれば解決しそうな問題もあり

平間 南海トラフも30年以内に起こるって言われているが、勝浦は津波に強いイメージがあるので、とても有利。

石田大 「自己肯定感を育んでいってほしい」。勝浦町はすごく自然も多くて空も広いので、のびのびと育つてくれている。けど親は怒ってばかりで複雑。



石田大 間違いない、少子高齢化っていうのはもっとエスカレートしていく。

河野さん「自分が本当にしたいことをしてほしい」

石田大 「のびのびと好きなことをして、自己肯定感を高めていってほしい」

住み続けられれば解決するような。では、30年後の勝浦町はどうでしょうか。

石田大 「のびのびと好きなことをして、自己肯定感を高めていってほしい」

石田大 「のびのびと好きなことをして、自己肯定感を高めていってほしい」



—— 今回参加された感想をお願いします。

**石田明奈** 勝浦ってすごい移住者に対して温かいので、この場でもすごい温かくて、話しやすくて、とても良かったです。

**石田大** 子育てをしていて、なかなか思うようにいかないこととか、日々壁にぶつかっているようなところはあるんですけど、

—— 最後です。親として、町民として何ができると考えますか。1人の町民として、子を持つ親として何ができると考えますか。

**美馬さん**「勝浦町の良さを伝えるイベントに積極的に参加できる。心にゆとりのある親になりたい」

**伊丹さん**「イベントには積極的に参加していきたい」

**平間さん**「子供のためにすることならなんでもします」

**河野さん**「町内のイベントごとに参加していく。家業のみかんを続けていくことができま

—— 移住者さんの視点で、具体的に教えてください。

**美馬** ビッグひな祭りや恐竜も発掘してくれる方がいて有名になれてるし、お遍路さんも絶対来てくれる町です。

さらに増えてきたら、宿とか、もっと必要になってくると思うので、支援もこれからどんどん考えてもらいたい。

同じような子供を育てている方々の意見とか波動とか、今日は感じられて、ちょっと励まされた感じはします。

**河野祐一** 集まれば何かまた変わることもある。

勝浦にずっと住んで、今も外に出てないので過ごしやすい環境ではある。何かきっかけがあれば大きく変わるのではないかなと思います。

**河野真由** この企画に参加する前は、30年後勝浦ってなくなっているんじゃないかってところもあつたんですけど。

みなさんと話し合って、30年後の勝浦もすごく明るい未来が待っているんじゃないかなという希望が持てました。

**平間** 勝浦のために何かしたわけじゃなかったんで、ずっと住んでるにも関わらず、石田さんとか移住者の方、ものすごく考えて意見もして、もう純粋にすごいなと思いました。

もっとこれから勝浦のことを自分も真剣に考えて行動していきたいと思います。

**伊丹** 今回参加して、自分の考えてることをはっきり言わせていただいたので、これを機に少

めたのは、お遍路宿をしようというところから始まっている。子どもが生まれて変わってきたのは、外国の人とか異文化に触れてもらう環境を作りたいなっ

恐らくいろんな人が来ることによって、多少の活性化とか違った余波もあるんじゃないかなと思います。

**河野祐一** 町内のイベントごとには参加していきたい。職場の人とかに発信もして、少しでも勝浦が賑わったらいいいのかなと思います。

—— どんなイベントとか、イメージはありますか。

家業のみかんを続けていく。子供にもこういう特色を知ってもらったり、いいところを見せられたらなと思っています。

—— 勝浦町の良さを伝えるイベントに積極的に参加したいなと思う。

—— 心ゆとりのある親になりたい」とは、自分の心に余裕があったら子育ても楽しくできるんじゃないかなと思います。

—— 「勝浦町の良さ」について

**美馬** 勝浦町の良さを知ってもらうため、伝える発信元になりたい。みんなの運動会など、イベントを盛り上げていく側になりたいなと思う。

「心ゆとりのある親になりたい」とは、自分の心に余裕があったら子育ても楽しくできるんじゃないかなと思います。

—— 今日の話し合いで、明るくたくましい勝浦町、そんな未来への希望の光が私も見えてきたような気がします。本当にありがとうございます。



今回のオーバートークでは、子育て世代の方たちから30年後の勝浦町に向けた率直な声が多く寄せられ、現状の課題と未来への希望が浮き彫りになりました。

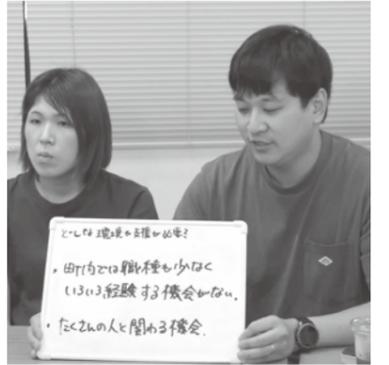
移住者の視点や若い親たちの思いは、今後の町づくりにとって貴重なヒントです。

《議員考察》

誇れるふるさと勝浦にオーバートークを終え、議員が感じたこと

町の将来に不安を抱えつつも、前向きに考え行動しようとする姿に、議員として強く心を打たれました。

住民と行政が一体となつて、安心して子育てができる、誇れるふるさと勝浦を町制100周年へ向けてともにつなげてまいります。



また、お祭りは地域ごとにするのは大事だなんて思うけど、このままでは廃れていくなつて。

勝浦町内の花火を一つにまとめて、何千発とか、活気のある大きなイベントに変えていくのもいい。子どもが集まれる食堂などはこれからも継続してほしい。

町民として何ができると考えますか。

—— 移住者さんの視点で、具体的に教えてください。

**美馬** ビッグひな祭りや恐竜も発掘してくれる方がいて有名になれてるし、お遍路さんも絶対来てくれる町です。

さらに増えてきたら、宿とか、もっと必要になってくると思うので、支援もこれからどんどん考えてもらいたい。

同じような子供を育てている方々の意見とか波動とか、今日は感じられて、ちょっと励まされた感じはします。

**河野祐一** 集まれば何かまた変わることもある。

勝浦にずっと住んで、今も外に出てないので過ごしやすい環境ではある。何かきっかけがあれば大きく変わるのではないかなと思います。

**河野真由** この企画に参加する前は、30年後勝浦ってなくなっているんじゃないかってところもあつたんですけど。

みなさんと話し合って、30年後の勝浦もすごく明るい未来が待っているんじゃないかなという希望が持てました。

**平間** 勝浦のために何かしたわけじゃなかったんで、ずっと住んでるにも関わらず、石田さんとか移住者の方、ものすごく考えて意見もして、もう純粋にすごいなと思いました。

もっとこれから勝浦のことを自分も真剣に考えて行動していきたいと思います。

**伊丹** 今回参加して、自分の考えてることをはっきり言わせていただいたので、これを機に少

い。私も30年前は移住者でしたが、幼稚園がなくてびっくりしました。

—— 最後です。親として、町民として何ができると考えますか。1人の町民として、子を持つ親として何ができると考えますか。

**美馬さん**「勝浦町の良さを伝えるイベントに積極的に参加できる。心にゆとりのある親になりたい」

**伊丹さん**「イベントには積極的に参加していきたい」

**平間さん**「子供のためにすることならなんでもします」

**河野さん**「町内のイベントごとに参加していく。家業のみかんを続けていくことができま



—— 移住者さんの視点で、具体的に教えてください。

**美馬** ビッグひな祭りや恐竜も発掘してくれる方がいて有名になれてるし、お遍路さんも絶対来てくれる町です。

さらに増えてきたら、宿とか、もっと必要になってくると思うので、支援もこれからどんどん考えてもらいたい。

同じような子供を育てている方々の意見とか波動とか、今日は感じられて、ちょっと励まされた感じはします。

**河野祐一** 集まれば何かまた変わることもある。

勝浦にずっと住んで、今も外に出てないので過ごしやすい環境ではある。何かきっかけがあれば大きく変わるのではないかなと思います。

**河野真由** この企画に参加する前は、30年後勝浦ってなくなっているんじゃないかってところもあつたんですけど。

みなさんと話し合って、30年後の勝浦もすごく明るい未来が待っているんじゃないかなという希望が持てました。

**平間** 勝浦のために何かしたわけじゃなかったんで、ずっと住んでるにも関わらず、石田さんとか移住者の方、ものすごく考えて意見もして、もう純粋にすごいなと思いました。

もっとこれから勝浦のことを自分も真剣に考えて行動していきたいと思います。

**伊丹** 今回参加して、自分の考えてることをはっきり言わせていただいたので、これを機に少

めたのは、お遍路宿をしようというところから始まっている。子どもが生まれて変わってきたのは、外国の人とか異文化に触れてもらう環境を作りたいなっ

恐らくいろんな人が来ることによって、多少の活性化とか違った余波もあるんじゃないかなと思います。

**河野祐一** 町内のイベントごとには参加していきたい。職場の人とかに発信もして、少しでも勝浦が賑わったらいいいのかなと思います。

—— どんなイベントとか、イメージはありますか。

家業のみかんを続けていく。子供にもこういう特色を知ってもらったり、いいところを見せられたらなと思っています。

—— 勝浦町の良さを伝えるイベントに積極的に参加したいなと思う。

—— 心ゆとりのある親になりたい」とは、自分の心に余裕があったら子育ても楽しくできるんじゃないかなと思います。

—— 「勝浦町の良さ」について

**美馬** 勝浦町の良さを知ってもらうため、伝える発信元になりたい。みんなの運動会など、イベントを盛り上げていく側になりたいなと思う。

「心ゆとりのある親になりたい」とは、自分の心に余裕があったら子育ても楽しくできるんじゃないかなと思います。

—— 今日の話し合いで、明るくたくましい勝浦町、そんな未来への希望の光が私も見えてきたような気がします。本当にありがとうございます。

# マラソン

6月・7月

# 議 会

6 月 議 会

学習者用タブレット一式購入契約締結について

1303万円

—— 県で共同購入という事であるがほかの自治体も同じ機種か。  
**教委局長** 今年度は県内22自治体が購入する。内訳はクロームブック13、アイパッド7、ウィンドウズ2である。

—— 機器の選定方法は。

**教委局長** 学校内で話し合いをしてもらい3人の校長先生ともクロームブックがいいということであった。

—— タブレットの重さはどうか。



納入予定のクロームブック

**教委局長** 前回の重さを把握していないが今回の端末は約1.4kgとなっている。今後のスケジュールは8月29日に納入、9月にソフトの入れ替え、10月から使用開始を予定している。

車両一体型給水タンク車購入

2285万円

—— 災害時に誰が使うのか。また、使い方も簡単ではないと思うがどのように考えているのか。

**総務課長** 主に通常飲料水の供給に使用する。運用については、上下水道課と協議していく。

システム改修（国保「子ども・子育て支援金制度対応」）

861万円

—— 「子ども・子育て支援金制度」創設に向けた対応作業でシステム改修費が計上されているが、制度が導入されると町民の負担はどの程度増えるのか。

**税務課長** 18歳未満の子供に対しては減免になるが、それ以外の方には全体的に1人当たり250円、1世帯当たり350

小型自走式トイレカー購入契約の締結について

1721万円

—— トイレカー購入予算は1500万円だった。入札結果200万円高くなっている。どのような経緯か。

**総務課長** 年度内での納品が厳しく1社しか入札がなかった。補助金の範囲で2台を購入。ラッピング等で高くなった。



災害時に助かるトイレカー

7 月 議 会

生比奈クラブ（小学生バレー）全国大会出場補助金

45万円



—— 全国大会出場等への旅費助成として、経費の2分の1、上限45万円を支給しているが、最近、旅費と宿泊費がすごく高騰している。教育支援のために上げていくべきだ。

**教委局長** あらゆるものが値上がりしているので、内部でも検討したい。



全国ベスト16!

小規模事業者経営環境整備事業（商工会との連携）

100万円 ※20件分追加補正

—— 7月9日現在で39件と好評だ。どのような用途で申請されているか。

**企交課長** 道具類や店舗で使わ

勝浦町議会議員の議員報酬の特例に関する条例

議員が疾病または負傷等を理由に、長期にわたって町議会の会議等を欠席した場合における当該議員の議員報酬及び期末手当等の支給に関し、減額等に関する条例を制定する。

長期欠席期間の始期からの日数	減額割合
90日を超え	100分の25
180日以下であるとき	100分の50
180日を超え	100分の75
270日以下であるとき	100分の100
270日を超え	
365日以下であるとき	
365日を超えるとき	

一般会計予算  
総額 41億 3355万円

補正予算（6月・7月） 主な内容	（万円）
定額減税補足給付金（不足額給付）※6月	1631
定額減税補足給付金（不足額給付）※7月	700
介護施設等物価高騰対策支援事業	191
保育施設物価高騰対策に関する主食費補助事業	103
小規模事業者経営環境整備事業（商工会との連携）	100
生比奈クラブ（小学生バレー）全国大会出場補助金	45
保育施設物価高騰対策支援事業	38
観光施設管理費	36
障害児通所支援に関する副食費補助事業	12

国民健康保険特別会計予算  
総額 6億 6030万円

補正予算（6月） 主な内容	（万円）
システム改修（国保子ども・子育て支援金制度対応）	861

(議員名あみかけ項目は記事掲載あり)

防災・まちづくり	
防災	花房 美馬
上下水道	長尾
道路・橋	福井 玉置
ごみ収集	花房
企業誘致	花房 玉置
移住	籾
教育・子育て	
通学	内谷
給食	長尾 福井
体育館	長尾
専門学校	花房
制服	井出
ラーケーション	井出
観光・にぎわい	
ふれあいの里	内谷 玉置
道の駅	美馬
スポーツ振興	福井
恐竜	福井
商工業振興	
支援金	籾
農業振興	
ドローン関連	井出 内谷
農業者支援	長尾
ブランド化	長尾
医療・福祉	
健康対策	瀬戸 井出



**ふれあいの里 今後は  
上勝町営バスの利用は**

——スクールバスの利用人数とバスが見合わないが、車種の選定理由は。

**内谷 安宏** 議員  
**教委局長** 乗車は朝は2人、夕方3人。校外行事で40人程度乗車できる規模で決定している。

——年間費用約391万円が必要なスクールバスは廃止し、上勝町営バスを学利用できるように協力依頼できないか。勝浦町は運用費減額、上勝町は町営バスの収入が増額され、両町にとってメリットがあるのでは。

**教委局長** スクールバスの費用の縮減効果はあると思う。費用の低減を含めた効率化を探っていきたい。

**ふれあいの里さかもと 今後は**  
——廃業に至った要因は。



**食が人の基本  
若い農業者への支援を**

——若い農業者増加のための具体的支援策はあるか。

**尾 隆資** 議員  
**農振課長** 勝浦町は、新規就農、初期投資補助、町単独補助事業、農地マッチング、ドローン防除、スマート農業等、ほかの市町村より手厚い負担軽減メニューを整備している。

——勝浦町の新ブランドを考えたらどうか。町が先頭に立ち、国、県から情報とか支援策を集め、柑橘テラスからの技術指導やJAとの販路拡大に取り組みたいか。

**農振課長** 本町はみかんが基本であるが、多くの意見を伺いながらみかんに次ぐブランド品の検討をしていきたい。農業を取り巻く環境が変わり、どのように進めるか農業推進班等で検討を始めたところである。



**避難所運営マニュアル  
もっと分かりやすい手順書に**

——見るだけで必要物品が分かる写真や、集会所の具体的なレイアウトなど、そんな手順書にしてはどうか。

**美馬 友子** 議員  
**総務課長** 今後は、各集会所のスペースにあったように作成していく必要がある。置き場所やレイアウトが分かるようにしていきたい。

——避難所運営マニュアルではどれぐらいの人数が避難してくることを想定しているのか。

**総務課長** 体育館とか大規模な施設を想定して作成している。収容人数は各施設によって異なる。

——各学校や体育館などの備蓄は。

**教委局長** 各学校に飲料水500mlを48本、クラッカー144食。松西勝浦校は、発熱材入り非常食69食。町民体育館には、パーテーション50個、マット50枚、毛布300枚。

**道の駅賑わいつくりの仕掛けを**

——温泉や足湯など、施設の充実を。

**企交課長** 今後、周辺の利便性は向上する見込みだが、温泉はハードルが高い。

——交流できる場所も店も少ない。道の駅で月に一度は屋台村をしては。

**町長** ワクワクするが、場所や業者など仕掛けもいる。年に一度でもできたら。

——防災、交流拠点の機能とは。

**総務課長** 公園整備検討委員会を設置し、基本整備計画の策定をしていく。救済物資の受け入れや復旧活動における拠点、公園の整備に合わせた駐車場の整備など、勝浦をPRできる拠点となるよう計画したい。



ありがとう ふれあいの里



あつー はよクーラーつけてー



始まっている 避難所マニュアル説明会

動画で一般質問を見る

一般質問の全編を動画投稿サイトYouTubeにて閲覧いただけます。



<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/chukei/>



**認知症検査の推奨を町の援助を**

——メタロバランス検査とは

**瀬戸直一** 議員  
**福祉課長** MCI（軽度認知障害）のリスク検査と、がんリスク検査のこと。MCIは認知症の一手前と言われているが、MCIの人が必ず認知症になってしまうわけではない。MCIの段階で適切な対応をすることにより76パーセントが回復したという例もある。認知症になると、進行は遅らせることはできても、完全に止めることは大変難しくなる。

——家族や周りの人から物忘れを指摘されることが多くなったと感じたら、メタロバランス認知リスク検査を受けることを勧めたい。がんリスク検査と認知リスク検査を同時に検査すると2万4200円と高額だ。勝浦町独自で何かしらの援助はできないか。

**福祉課長** 国の指針で定められているが、がん検診は、胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がんの5つである。まずは検査受診率を上げていくことが重要だ。

**町長** 今後こういった検査が広まって精度が上がってくれば検討したい。

**勝浦病院累積欠損金（赤字）計上**

——県立3病院、最大の赤字という報道があったが、勝浦病院は大丈夫なのか。

**病院局長** ほかの自治体病院と、すべての病院が苦戦している状況。勝浦病院では、地方交付税の算定が、稼働病床から最大利用病床となったので、それに伴う地方交付税の減や一般会計からの繰入金金の減少等もあり、令和6年度は累積欠損金を計上することとなっている。



メタロバランス検査を



**ごみ収集場所の差はなぜ路上収集場所の追加は**

——ごみの収集場所が旧生比奈地区20カ所、旧横瀬地区76カ所。旧横瀬地区のごみフェンスのある収集場所の数はいくつか。

**花房勝一** 議員  
**住民課長** 40カ所ある。  
 ——残り36カ所が路上収集だが、この差はなぜか。

**住民課長** 路上収集場所は各地区主導で意見を聞き、場所を決めたため。

——路上収集場所を追加することは可能か。

**住民課長** 場所の追加は、ごみフェンスを設置する場所がないなどのやむを得ない場合を除いて新設はしていないが、特別な場合については、住民課に相談いただきたい。

**後期総合計画に企業誘致を**

——雇用創出や若者の定着に即効性があり、地域経済への波及も大きい企業誘致をおこなったことがあるのか。

**企交課長** 大規模な企業の誘致は、ここ20年ぐらいでおこなった経緯はない。

——総合計画の後期計画を策定中である。その中に企業誘致を取り入れられないか。

**町長** 企業誘致は土地、人材など非常にハードルが高い。後期計画では土地利用計画を策定し、企業誘致も考えていかなければならない。今年、恐竜ネットワークに加盟している御船町に視察に行ったが、人口がほぼ減っておらず維持している。隣の町に大きな工場が来て住むのは御船町に家を建てて住んでいる。他力本願ではあるが、勝浦町も周辺の市と一緒に考えていく。



近くに欲しい ごみ収集所



**星谷橋架け替え事業について**

今年度内の住民説明会を計画中

——現在の事業進捗において、何らかの課題や問題は生じてないか。

**建設課長** 特に課題はなく、計画通りに進行している。

**福井裕美** 議員  
 ——総事業費が45億円と報告されている。物価高騰が続く中、建設資材や人件費、工事費用が上昇しているが、45億円よりも増えた場合、設計の変更（橋の幅を狭くするなど）は想定しているのか。

**建設課長** 設計の変更はない。財源確保に努めていく。

——すでに進められている星谷橋架け替え事業。「地域性、計画規模が果たして、人口減少の進む本町に妥当なのか」と、いまだに納得していない住民の声を耳にする。温度差こそあれ、こういう不満の

声が聞こえてくるのは、なぜだと思われるか。

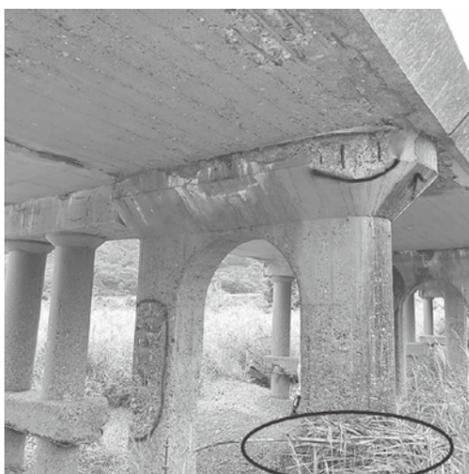
**総務課長** 既にホームページや広報で周知もして、地元関係者への説明を実施しているところだ。内容を確認したいのであれば、個別に担当課へ問い合わせできれば対応する。

**町長** 町民のみなさんは、広報の内容でご理解いただけているものと解釈している。

——住民説明会がおこなわれたのが対象地域だけだったので、不満の声があるのではないのか。

**町長** 大きな事業であるため、住民のみなさんに知っていただくためにはいけない。説明会を計画し始めている。

**建設課長** 早ければ年度内に事業説明会をする。



事業のいきさつを分かりやすく

動画で一般質問を見る

一般質問の全編を動画投稿サイトYouTubeにて閲覧いただけます。



<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/chukei/>

議会広報バックナンバー

過去に発行した勝浦町議会広報をインターネットで閲覧することができます。



<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/dayori/>



議員 玉置 守

**企業誘致、今昔**

誘致促進は必要ではないか  
——勝浦町にどれだけの企業が誘致されたか。

**企交課長** 勝浦町では昭和43年頃から企業誘致が始まり、平成3年当時には13社まで増えた。バブル経済の崩壊や長引く不況などによる撤退や工場閉鎖により、現在3社となっている。

——若い世代の就職希望があるので、企業誘致を促進するために用地確保や企業との接点を持つべきだ。阿南市の化学工場には本町から従業員が数多く勤めている。本町として行動を起こしたのか。

**企交課長** 町内に住宅を誘致するために企業に働きかけたが、結果としては「道路状況が改善され予定はない」との回答だった。

——企業へのトップセールスが必要

だ。町長の所見は。

**町長** チャンスを逃すことなく備えておくというには必要。今後、企業誘致を考えていきたい。

**東部広域農道の早期完成を**

——当初計画では10年間でやり遂げる県の説明であった。着工から40年経つと農道周辺が荒れて通行や農業がしにくい。県が維持管理すべきでは。

**野上政策監** 広域農道整備事業のうち、県において維持管理費を予算化している例はないが、県へ確認をしたい。

——東部広域農道整備事業は、上勝町から徳島市を貫く延長は26km。計画から50年が経過。早期全線開通に国や県への働きかけが必要でないか。

**町長** 上勝町と連携し、早期完成をめざし要望していく。



荒れ果てた広域農道



議員 井出 美智子

**妊娠の可能性のある人に葉酸サプリの提供を**

周知はしているのか

——鳴門市では妊娠の可能性のある人に葉酸サプリを提供している。勝浦町ではどうか。

**福祉課長** サプリは提供していない。葉酸の効果はどのようなものか。

**福祉課長** 葉酸は胎児の「神経管閉鎖障害」の予防になることが知られている。胎児の神経管とは、将来的に脳や脊髄になる部分のことで、この神経管が作られるのは、妊娠4週頃であり、多くの方が妊娠に気付かない時期。そのため、妊娠を望んでいる女性や妊娠中の女性は、より多くの葉酸を摂ることが推奨されている。

——周知はしているのか。

**福祉課長** 母子手帳交付時にパンフレット等を手渡して啓発をしている。

——今後の取り組みはどうするのか。葉酸サプリは1000円以内で安価。町で提供したらどうか。

**福祉課長** サプリは摂り過ぎの危険もあるので、食事での摂取を推奨したい。制服の自由化と新入生へのリュックの無償提供を

——「制服は着る機会が少ないのに費用が高額である」「成長が早いので、サイズがすぐに合わなくなってしまう」「自由な服装で通学をさせたい」という保護者の要望がある。勝浦町で取り組めないか。また、鳴門市では新入生の希望者にリュックをプレゼントしている。勝浦も取り組みをしたらどうか。

**教委局長** 9月の校長会で審議してもらい、対応を検討する。



リュックの無償提供を



議員 小野 翔一

**移住政策を問う**

熱量が少ないのでは

——空き家バンクに登録されている物件の情報量が少なく、有効に活用されていない。もっと増やすべきではないか。

**企交課長** 所有者が情報提供を望まないのが一番の要因だが、今後も新しく登録を希望される方には公開を依頼し、掲載を増やしていく。

——横瀬地区の宅地造成、残りの2区画の販売状況は。

**建設課長** 2区画とも7月23日に分譲が決定し、30日以内に契約を締結する予定である。購入予定者は、2区画とも子育て世代の若者である。

——町内に不動産屋がない勝浦町では、移住政策において行政の果たす役割りは大きいと思うが、熱量が少ないと感じる。今後の推進に向けて、町長の見解は。

**町長** 移住政策は徐々にではあるが、成果は出てきていると認識している。近隣市町村の職場に通うための宅地造成事業は今後も進めていきたい。

**事業継続支援金事業**

——20件の採択数に対して49件の申請があり、今議会で補正対応されたのは良いタイミングだったと思う。今後も事業者に対して、基礎体力を付けるための支援は必要と思うが、どう取り組むのか。

**町長** 事業継続が難しく、廃業する事業者が今後も増えることが予想される。住民生活に支障を来さないためにも、みなさんの知恵を借りながら商工業の振興を図っていきたい。



やっと完売!? 次の場所は?

動画で一般質問を見る

一般質問の全編を動画投稿サイトYouTubeにて閲覧いただけます。

<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/chukei/>

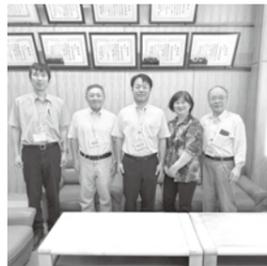
議会広報バックナンバー

過去に発行した勝浦町議会広報をインターネットで閲覧することができます。

<https://www.town.katsuura.lg.jp/gikai/dayori/>

# 委員会構成

任期満了に伴い、7月15日の議会において委員会構成を改めました。



議会広報常任委員会



くらし育み常任委員会



まち未来づくり常任委員会

	井出 節	松田 美馬	瀬戸 花房	玉置 長尾	福井 谷	内 谷
議会運営委員会	☆		○	○	◎	
くらし育み常任委員会	○		◎	☆		
まち未来づくり常任委員会	◎	○		○	○	☆
議会広報常任委員会	○			☆	◎	
星谷橋架け替え特別委員会	◎	○	○	○	○	○
まちの声キャッチボール	○	○	○	○	○	○
勝浦町人権教育推進委員				○		
徳島医療福祉専門学校評議員			○	○		
勝浦町空家等対策協議会	○					
小松島市外三町村衛生組合議員	○					
勝浦病院運営委員(議長)			○			

☆委員長 ◎副委員長

## 副議長に 花房勝一議員を選任

瀬戸直一副議長の辞任に伴い、新副議長に花房勝一議員を指名推薦しました。



### 通年日程

	令和7年	令和8年
7月	15,31	1月 29
8月	1,4,19	2月 17,27
9月	9,10,11,12,18	3月 2,3,4,18,19,23,24,25
10月	15	4月 21
11月	11	5月 19
12月	2,17,18,19	6月 3,23,24,25

勝浦町議会では、マラソン議会と称して通年会期制を取り入れています。会期を通年とすることによって、常に議会が活動できる状態となるため、議会のさらなる活性化が期待できます。

また、通年議会の内、一般質問をおこなう6月、12月、3月はそれぞれ「若あゆ会議」「みかん会議」「ひな会議」と愛称がついています。



## ようこそ!! 勝浦町へ

視察受入報告

- 5月14日 和歌山県 紀の川市  
本町の「議会だより」が5年連続入賞を受けて、紀の川市の議員10人が広報委員会の視察に来町されました。広報「議会だより」の取材から発行までの工程やアドバイザー導入などを説明し、質問と対応はそれぞれ活発に討議され有意義な交流ができました。

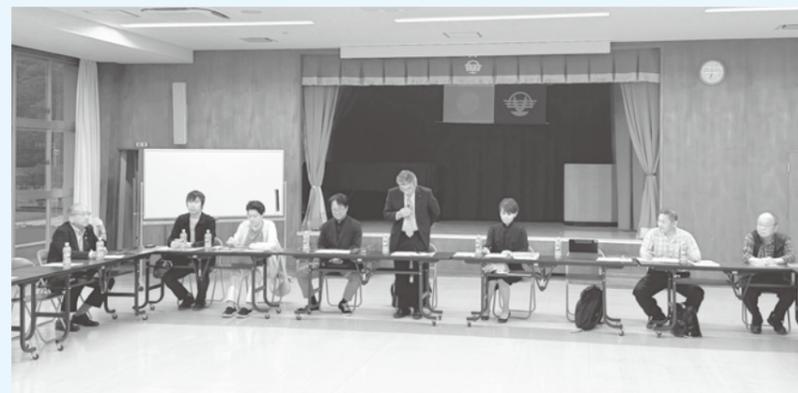
- 7月1日 和歌山県 那智勝浦町  
勝浦ネットワークの一つ、那智勝浦町議会から行政視察に19人(議員11人、職員8人)が訪れました。午前中は、全員で勝浦町議会におけるタブレット導入の経過や実績についての研修をおこないました。午後は、2班に分かれ、ビッグひな祭り会場視察と広報委員会の研修、終了後には全員が参加し、図書館2階で恐竜をテーマに研修を受けました。夜は、ふれあいの里さかもとで、両町の友好を深めるため意見交換をおこないました。



あなたの声を、町に届けるために

## 商工会とキャッチボール

町内で活動している団体等と意見交換をおこない、情報の共有を図り課題などを町に提言するための懇話会



### 町内商工業者の現状と課題 解決に向けて

4月25日に商工会の理事、会員、事務局の19人と「町内商工業者の現状と課題解決に向けて」意見交換をおこなった。会議ではさまざまな意見が出され、町の活性化に向けての取り組みや価格高騰による経営難など、切実な思いが多く語られた。

この時に出席された多くの意見を

集約した上で、6月会議終了後、野上町長に意見書として提出しました。意見に対する町の取り組み状況などについて、回答を求めています。

また、会議で出された企業誘致について、7月会議で花房議員と玉置議員が一般質問をしました。その時の理事者とのやり取りは、12ページの参照。議会としても引き続き商工会と情報共有する中で、議員それぞれの立場で課題解決に向けて取り組んでいきたい。

### 主な意見

- **まちの活性化に向けて**  
勝浦町初のプロ野球選手「岡本駿投手」が誕生したが、もっと後援会活動をサポートして町全体を盛り上げたいだろうか。
- 年間を通じたイベントを企画し、交流人口を増やすべき。(商店の売り上げも増える)
- もっと恐竜のモニUMENTを、目につく場所に設置を。図書館の展示は、役場の敷地内でも入りづらい。
- **行政支援として**  
原材料や燃料費の価格高騰に対する支援を。
- 勝浦中央商店街(横瀬)の水銀灯や防犯灯の撤去費用の補助を。
- 行方不明者捜索や犯罪抑止に向けて、防犯カメラの設置を。(中央商店街等)
- そのほかとして  
令和9年10月に開催される商工会婦人部の全国大会で、上勝町と連携し特産品のPRをしては。
- 企業誘致してもらいたい。



「共勝創躍（きょうしょう・そうやく）」—— 町民と行政が手を取り合い、共に勝ち（共勝）、共に未来を創り（創）、共に躍動する（躍）姿勢を表した言葉です。



表紙訪問に来庁

3年前からは民法改正により「18歳」は成人。「大人」となった長男との向き合い方に試行錯誤しながら、もう少しだけ「保護者」としての関わりを楽しみたいと思います。

長男は7月31日生まれ。残念ながら先日実施された参議院選挙での投票機会は得られませんでした。記念すべき初めての選挙権を行使するのは来年2月に任期満了を迎える、勝浦町長選挙になりそうです。

高校3年生の長男も部活を引退し、大学受験に向けた勉強モードへと移行しています。

私も50歳になった。最近になり時折、大学で専門的なことを学びたかったなと思うことがあります。中高生で将来就きたい職業や具体的な夢を描いている子ども達はどれほどいるでしょうか。

勝浦町で学ぶ中学卒業までの間に、さまざまな職業に触れる機会や、夢を育む教育の場をいかにして提供するかが、私たちに課せられた重要なミッションだと強く感じています。

# 共勝

## 創躍

きょうしょう・そうやく

議長コラム

勝浦町議会  
第43代議長 松田貴志

### ぶっちゃけどうなの？議会広報

5月13日に役場3階の議場に集まっていただきモニター会議を開催しました。広報に対する意見や感想を、今後の誌面づくりに生かしていきます。



これからもできるだけ町民を巻き込んだものにしてほしい。

文字が大きくて見やすく、一般会計の事業がピックアップしてあり分かりやすい。高校生の議会も面白い。

認知度が低いのでは。次はいつ発刊されるかの情報を載せたら興味が出るのでは。

一般質問の内容で継続の質問なのか、初めての質問なのか、読み進んだら分かるが、ぱっと見で分かるが良い。

議会のことが分かっていないので、勉強させてもらいたい。

一般質問などで今の町の様子も分かるし、町内のみなさんの意見が載せられているので、考えていること要望もよく分かる。

### 表紙写真募集!

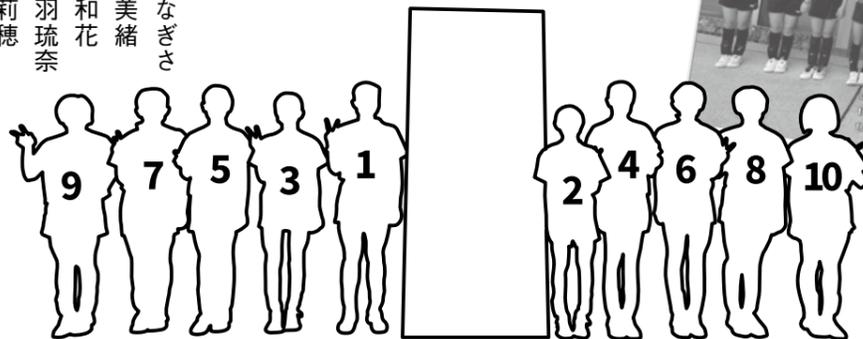
議会広報委員会では、みなさまからの表紙写真を募集しております。テーマは「町民の笑顔」！詳細は下記URLまたはQRコードをチェック！



<https://formok.com/f/1chm9gn/>



- |    |    |    |     |     |    |     |    |    |     |
|----|----|----|-----|-----|----|-----|----|----|-----|
| 9  | 7  | 5  | 3   | 1   | 2  | 4   | 6  | 8  | 10  |
| 湯浅 | 柴田 | 西谷 | 坂口  | 呑口  | 丸山 | 大石  | 脇坂 | 若木 | 柴田  |
| 紬心 | 実侑 | 美咲 | 萌々華 | 友梨花 | 莉穂 | 羽琉奈 | 和花 | 美緒 | なぎさ |



## 表紙探訪

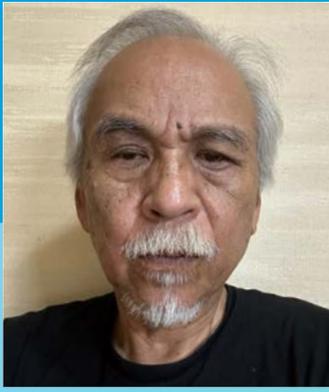
今号の表紙はこんな人

今回の表紙は、8月4日から京王アリーナ（東京都）にて開催された小学校全国バレーボール大会に、徳島県代表として生比奈クラブが出場しました。

全国の強豪がひしめく中、熱戦を繰り返し激しい攻防の末、見事ベスト16の好成績を収めました。

部員大募集中です。見学、体験お待ちしております。保護者会長 呑口 090-5710-1504

# 遠くで聞いた Goodくる ハナシ



大久保 雅生さん  
1954年生  
横瀬出身 京都在住  
画家・蔵馬工房経営

20歳まで勝浦町で過ごしました。

画家になることを夢見て京都にやって来て、もう50年が過ぎました。今、絵を描く事を仕事として、毎日制作に没頭しています。京都でのイベント時には、多くの勝浦の方々にもお立ち寄りいただきました。



## 遠くからのメッセージ

兄が横瀬に居ますがなかなか帰る機会がなく、もう7年ほど帰っていません。今ちょうどスタチの季節ですが、その香りに故郷を思い出します。子供の時に遊んだ山や川が、いつまでも美しいままである事を祈っています。



勝浦町図書館に展示

## Goodくる視点

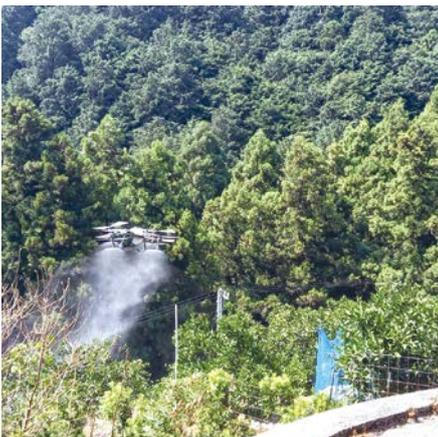
私は行動力がなく、同じ場所に居座っているのですが、京都は世界中から人が集まって来ます。いろいろな国の方達との触れ合いは本当に楽しいものです。勝浦町にも海外の方が、訪れると聞いています。ぜひ身振り手振りで話してみてください。その方達にとって魅力的な町でありますよう願っています。

## 編集後記

気温40度超え。ますます熱くなる気候。真夏のみかんの消毒はあまりにも熱すぎて生命の危険にさらされてしまいます。その対策として、今年度、町とJAが協力してドローンを導入します。

試験的な運用からできるだけ早く、町内に広く活用されるよう期待しています。消毒だけでなく肥料散布もできるので、省力化や高齢化対策として勝浦みかんの振興に絶対必要なドローン。早くみんなが使えるように制度化をして普及して欲しいです。

井出美智子



農業モバントを散布